

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 6 月 18 日 (2020.6.18)

【公開番号】特開 2018-194480 (P2018-194480A)

【公開日】平成 30 年 12 月 6 日 (2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報 2018-047

【出願番号】特願 2017-99433 (P2017-99433)

【国際特許分類】

G 0 1 N 1/36 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 1/28 R

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 24 日 (2020.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カセット本体の底面部に検体を包埋したパラフィンが付着してなるパラフィンプロックを作製する方法において、

カセット本体の底面上に両面粘着性の台紙を貼着し、該両面粘着性の台紙上に検体を貼着し、

水洗及び薬液処理した後、検体を貼着した前記両面粘着性の台紙をカセット本体から剥離しトレイの底面上に貼着し、

トレイ上にカセット本体を載置し、

液状パラフィンを前記カセット本体が浸るまで注ぐことを特徴とするパラフィンプロックの作製方法。

【請求項 2】

検体が短冊状であることを特徴とする請求項 1 記載のパラフィンプロックの作製方法。

【請求項 3】

検体が微小検体であることを特徴とする請求項 1 記載のパラフィンプロックの作製方法。

【請求項 4】

両面粘着性の台紙が液透過性であることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載のパラフィンプロックの作製方法。

【請求項 5】

両面粘着性の台紙が多数の透孔を有することを特徴とする請求項 4 記載のパラフィンプロックの作製方法。

【請求項 6】

両面粘着性の台紙の周縁にタブを有することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれかに記載のパラフィンプロックの作製方法。